

修学旅行新聞

発行所 財団法人 全国修学旅行研究協会
発行人 早川泰雄
東京都千代田区西神田
2丁目8-7 (編ビル)
電話 (262) 2426・2932
振替 (東京) 3-36337

修学旅行は学習を社会に移したもので、生活指導及び集団訓練の好機会であり、教育計画の一環として行なう学校教育上極めて重要な行事である。
従って修学旅行を安全かつ有効に実施するための企画及び運営を科学的に調査研究して、常にその改善に努力し、ついで教育効果の充実に努める事は、必要であり教育界に課せられた義務である。
(財団法人・全国修学旅行研究協会の趣意書から)

値上げ攻勢に対処

全修協も協力 バス料金抑制も重点に

第十六回 本年度の関東・東海・近畿三地区公立中学校修学旅行連絡協議会の春季総会は六月二十三日の両日、奈良県生駒郡・信貴山観光ホテルに特別委員会を設けて各校員のはか九州地区からは大神一雄氏(福岡市立舞鶴中学校校長)、顧問の山本種一氏(全修協理事長)、参考の前田寛氏(全修協事務局)、全修協大阪支部長・瀬尾武敏氏、本部・広報部長・早川泰雄、同・大阪事務局長・曾田震五、同・名古屋分室長・鬼頭藤松氏、業界代表として近畿日本トリーノ国内旅行部長前田敬一氏らが出席して開催。同連絡協は定足し約七十年を経過、全修協と協力して修学旅行の指導と改善に努力を重ねてきたが、激変する社会情勢に即応すべき対策は複雑かつ多岐にわたる、今回の総会でもこれらの諸問題は克明に分析されたことが注目された。今後、各校員の熱意によって打開策は着々と実を結び、修学旅行界に大きな役割を果たすこととなる。

新会長に福井繁氏

第一日は午後二時から開かれ、に挨拶を述べた。「修学旅行、研小泉松雄事務局長(全修協研究部 修学旅行顧問)、さいきんの旅行は浪費型から文化教育を志向するものに変わってきた。とくに修学旅行においては教育的意義を求め、傾向がみられ、われわれに課せられた使命の重大さを深く感じう。全修協はみなさまとも修

本年度の役員

- 本年度の役員は次の通り。(順不同・敬称略)
【会長】福井繁(大阪府河内長野市立東中学校校長)
【副会長】浅倉久(埼玉浦和市立常盤中学校校長)、早川高徳(愛知県名古屋市中区立南中学校校長)
【顧問】高橋君敏(埼玉東武東上線八幡木中学校校長)、高木善明(岐阜市立長良中学校校長)、谷田隆(兵庫県赤松市立長尾中学校校長)、小泉松雄(全修協研究部長)
【顧問】山本種一(全修協理事長)

研究協力校を指定

特別研究委設置も承認

三地区連絡協本年度計画のうち、め病態となし神経がけり使う。途中は開き生徒管理上てま(関東)一般列車に連絡するときは別送のため、インターカートを貼ってほしい。車中で乗務員から「修学旅行の車両についている」との放送があったが、これはよく方法だ。(近畿)前田寛(東海)前田寛(事務局長)が専用列車だったから自由に席を出て話をしてくれといわれ、その席は一般に発売している。その販売もなかった。(九州)

暑中お見舞い 申しあげます

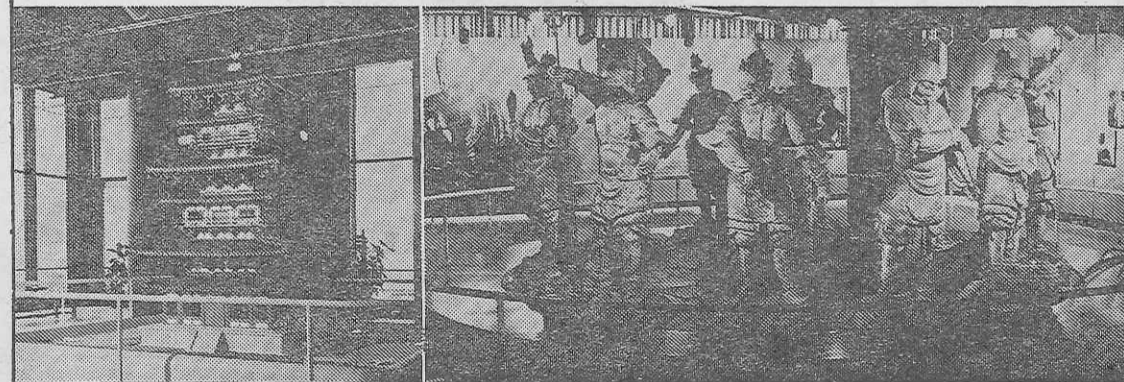
- 昭和五十四年盛夏
財団法人 全国修学旅行研究協会
- | | | |
|------|----|---|
| 理事長 | 山本 | 種 |
| 常務理事 | 永井 | 良 |
| 理事 | 青村 | 助 |
| 理事 | 高野 | 道 |
| 理事 | 白根 | 治 |
| 理事 | 成瀬 | 郎 |
| 理事 | 魚谷 | 郎 |
| 理事 | 田中 | 道 |
| 理事 | 山本 | 道 |
| 理事 | 山本 | 道 |
| 理事 | 山本 | 道 |
| 理事 | 山本 | 道 |
| 理事 | 山本 | 道 |

本部事務局	局長 小前
研究部長	藤田 泉
中央研修部長	金田 勝
広報部長	早川 次
中央研修部長	竹内 雄
中央研修部長	内川 子
調査部長	森山 二
調査部長	岩崎 夫
調査部長	鈴木 助
調査部長	内山 二
調査部長	山内 量
調査部長	川内 雄
調査部長	谷田 子
調査部長	田中 郎
調査部長	泉田 郎
調査部長	松本 郎
調査部長	藤田 郎
調査部長	小前 郎

風紋

七、八月は旅のシーズンである。「予もいづれの年よりか、片雲の風にさそわれて漂泊の思ひやます……」と奥の細道の冒頭にあるが、漂泊の旅こそ日本人の旅の系譜ではなからうか。古代、遠征のため遍歴した倭寇は「愛しげやし吾家の方よ、雲居ち来も」と望郷の思ひ断ちがたく「倭は国のまほろば、たまたまつく青垣、山隠れる倭し」とと国見を寿ぎながらも、さすらいの悲哀を感じられる。▼中世に至り戦上にて書道の名手藤原成之のいかに科で色好み美貌の中將実方は「歌枕見てまいれ」とばかり、陸奥へさすらい、旅に果てたが、後に続く漂泊の詩人西行、芭蕉にいたく感動を与えていふ。▼西行は能因法師と同じく愛と死が動機となり、遍歴放浪の人となった。ゆくりなく月に心をすすみすみて果てはいかにならんとする。の浮かれ出す心を追い求め、漂泊と求道のアプローチに迫り、純白に得たのはやはり永遠に花や月なものであった。▼江戸時代ともなれば、旅は庶民のものとなり、「伊勢へ七度籠野」三度のうたい文句で、享保三年には伊勢詣で年間四〇一五〇万にも及んだという。浅井了意の「東海道名所記」には「いとしき子には旅させよと云うことあり、万事思ひ知るものは旅に勝ることなし……」とあるが、旅は学校に於ける人生修業の場とされている。諸外国にあまり例のない修学旅行が日本では教育に欠かせない教材として今日なお生きつづけている。▼近代になり、西洋でもルソーは「ひとり徒歩で旅をした時ほどゆたかに考え、ゆたかに存在し、ゆたかに生き……、徒歩は生き生きさせる何ものかももっている」と。また、三木清も「旅は過程である」と。いづれにせよ、日本人は旅好きである。旅らしい旅をしない人でも心の深奥にはさすらいの旅への憧れがあるのではないのか。旅は乗りものを降りた時に始まるといわれるが、足で歩いたひとりの旅を一度はしたいものである。(S)

奈良大和路の1,300年を、1ヶ所にあつめました。



奈良歴史教室

日本のふるさと(奈良大和路) その素晴らしい歴史・文化・美術から年中行事・観光の見どころまで 模型・写真・スライドなどでわかりやすく解説。 大和路をより深くより楽しく理解できる歴史教室にぜひ お立寄りください。

入館料……200円 こども100円 団体(25人以上)は割引
営業時間……平日10時～18時
日曜・祝日10時30分～18時30分(月曜休館)
●お問合せ…近鉄奈良駅ビル4・5階 ☎0742(24)3901



研修旅行のご案内

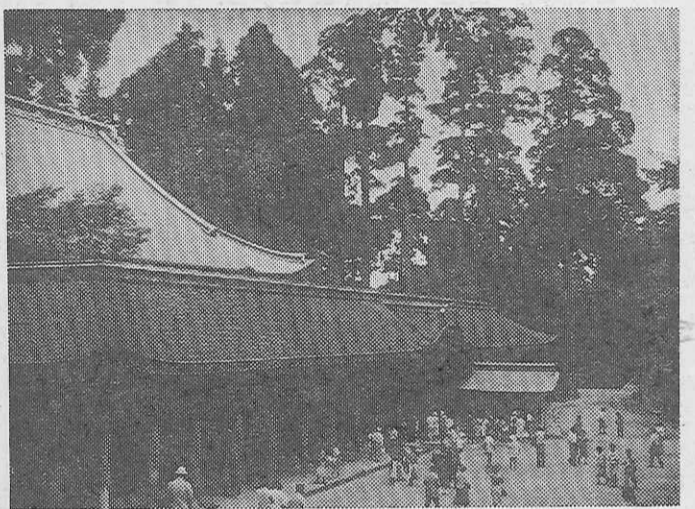
修行の霊場で体験を

比叡山と近江路コース 貴重な文化財も見学

【比叡山と近江路コース】は意外なほどの好評を受けたが、本年も多くの教職員参加のもとに実施される。澄み切った静寂な霊域での研修、とくに西塔・居士林における体験は得がたいものがある。比叡山についてその一部を紹介しよう。

比叡山の名は古事記に「日枝して衆生の近寄りがたい山であつた」として出るのが最初で、全山が又木立で覆われ、木の枝ばかりに陽がある山の意という。また坂本両方から山頂までケーブルがた、日本で初めての漢詩集「倭風集」には「神叡山」の字があつた。また「拾玉集」には「世の中に山は多かれど比叡のみ山とぞいふ」とあつて、京都では「お山」といって比叡山を指すものであつた。比叡山は延暦二十五年(807)天台宗が開かれてからの歴史の山であり、日本三大霊場のひとつとして明治維新までは女人禁制、学問の山、修行の山と

【西塔五か所】▽菅行堂と法華堂二堂を廊下で結んであり、弁慶の役目を果たしている。▽大黒の一体をあらわす。「朝顔目」の道場。四季に法華経を講じたので四季講堂ともいわれる。本尊は元三大師である。▽如法塔。慈覚大師の写経を納める。



↑昨年度写真コンクール作品。比叡山と近江路コース「法灯は輝く」石橋ふじのさん(東京・板橋区舟渡小学校)

【東塔七か所】▽大講堂。第一世聖徳太子の建立。僧侶が学問の論議をする道場である。堂内には各宗派開山の木像を安置している。▽根本中堂。比叡山の中心で、天台宗発祥の霊域。伝教大師自刻の薬師如来が本尊として安置してある。消えぬ灯明で知られる。▽星降稲荷。延暦のころ鎮座され、公卿の信心があつた。弥陀堂。昭和十二年(一九三七)△文殊殿。重文。慈覚大師が中国滅罪回向のために建立。

【西塔五か所】▽菅行堂と法華堂二堂を廊下で結んであり、弁慶の役目を果たしている。▽大黒の一体をあらわす。「朝顔目」の道場。四季に法華経を講じたので四季講堂ともいわれる。本尊は元三大師である。▽如法塔。慈覚大師の写経を納める。

【西塔五か所】▽菅行堂と法華堂二堂を廊下で結んであり、弁慶の役目を果たしている。▽大黒の一体をあらわす。「朝顔目」の道場。四季に法華経を講じたので四季講堂ともいわれる。本尊は元三大師である。▽如法塔。慈覚大師の写経を納める。

【西塔五か所】▽菅行堂と法華堂二堂を廊下で結んであり、弁慶の役目を果たしている。▽大黒の一体をあらわす。「朝顔目」の道場。四季に法華経を講じたので四季講堂ともいわれる。本尊は元三大師である。▽如法塔。慈覚大師の写経を納める。

【白杵の石仏】白杵郡栗田区などにあり、大分県は同時代にもまれな石仏の宝庫といわれている。それが大分県の手法を用いた

【延暦寺】延暦寺とは比叡山内三塔十六谷に点在する講堂の総称である。滋賀・古市の里に生れた隆澄(伝教大師)が奈良に出て当時の腐敗した仏教界に失望、二十歳で一家をたてようとした

【東塔七か所】▽大講堂。第一世聖徳太子の建立。僧侶が学問の論議をする道場である。堂内には各宗派開山の木像を安置している。▽根本中堂。比叡山の中心で、天台宗発祥の霊域。伝教大師自刻の薬師如来が本尊として安置してある。消えぬ灯明で知られる。▽星降稲荷。延暦のころ鎮座され、公卿の信心があつた。弥陀堂。昭和十二年(一九三七)△文殊殿。重文。慈覚大師が中国滅罪回向のために建立。

【西塔五か所】▽菅行堂と法華堂二堂を廊下で結んであり、弁慶の役目を果たしている。▽大黒の一体をあらわす。「朝顔目」の道場。四季に法華経を講じたので四季講堂ともいわれる。本尊は元三大師である。▽如法塔。慈覚大師の写経を納める。

【西塔五か所】▽菅行堂と法華堂二堂を廊下で結んであり、弁慶の役目を果たしている。▽大黒の一体をあらわす。「朝顔目」の道場。四季に法華経を講じたので四季講堂ともいわれる。本尊は元三大師である。▽如法塔。慈覚大師の写経を納める。

【西塔五か所】▽菅行堂と法華堂二堂を廊下で結んであり、弁慶の役目を果たしている。▽大黒の一体をあらわす。「朝顔目」の道場。四季に法華経を講じたので四季講堂ともいわれる。本尊は元三大師である。▽如法塔。慈覚大師の写経を納める。

圧巻は白杵の石仏

自然の驚異、地獄めぐり

九州一周コース

【白杵の石仏】白杵郡栗田区などにあり、大分県は同時代にもまれな石仏の宝庫といわれている。それが大分県の手法を用いた

【延暦寺】延暦寺とは比叡山内三塔十六谷に点在する講堂の総称である。滋賀・古市の里に生れた隆澄(伝教大師)が奈良に出て当時の腐敗した仏教界に失望、二十歳で一家をたてようとした

【東塔七か所】▽大講堂。第一世聖徳太子の建立。僧侶が学問の論議をする道場である。堂内には各宗派開山の木像を安置している。▽根本中堂。比叡山の中心で、天台宗発祥の霊域。伝教大師自刻の薬師如来が本尊として安置してある。消えぬ灯明で知られる。▽星降稲荷。延暦のころ鎮座され、公卿の信心があつた。弥陀堂。昭和十二年(一九三七)△文殊殿。重文。慈覚大師が中国滅罪回向のために建立。

【西塔五か所】▽菅行堂と法華堂二堂を廊下で結んであり、弁慶の役目を果たしている。▽大黒の一体をあらわす。「朝顔目」の道場。四季に法華経を講じたので四季講堂ともいわれる。本尊は元三大師である。▽如法塔。慈覚大師の写経を納める。

【西塔五か所】▽菅行堂と法華堂二堂を廊下で結んであり、弁慶の役目を果たしている。▽大黒の一体をあらわす。「朝顔目」の道場。四季に法華経を講じたので四季講堂ともいわれる。本尊は元三大師である。▽如法塔。慈覚大師の写経を納める。

【西塔五か所】▽菅行堂と法華堂二堂を廊下で結んであり、弁慶の役目を果たしている。▽大黒の一体をあらわす。「朝顔目」の道場。四季に法華経を講じたので四季講堂ともいわれる。本尊は元三大師である。▽如法塔。慈覚大師の写経を納める。

【白杵の石仏】白杵郡栗田区などにあり、大分県は同時代にもまれな石仏の宝庫といわれている。それが大分県の手法を用いた

【延暦寺】延暦寺とは比叡山内三塔十六谷に点在する講堂の総称である。滋賀・古市の里に生れた隆澄(伝教大師)が奈良に出て当時の腐敗した仏教界に失望、二十歳で一家をたてようとした

【東塔七か所】▽大講堂。第一世聖徳太子の建立。僧侶が学問の論議をする道場である。堂内には各宗派開山の木像を安置している。▽根本中堂。比叡山の中心で、天台宗発祥の霊域。伝教大師自刻の薬師如来が本尊として安置してある。消えぬ灯明で知られる。▽星降稲荷。延暦のころ鎮座され、公卿の信心があつた。弥陀堂。昭和十二年(一九三七)△文殊殿。重文。慈覚大師が中国滅罪回向のために建立。

【西塔五か所】▽菅行堂と法華堂二堂を廊下で結んであり、弁慶の役目を果たしている。▽大黒の一体をあらわす。「朝顔目」の道場。四季に法華経を講じたので四季講堂ともいわれる。本尊は元三大師である。▽如法塔。慈覚大師の写経を納める。

【西塔五か所】▽菅行堂と法華堂二堂を廊下で結んであり、弁慶の役目を果たしている。▽大黒の一体をあらわす。「朝顔目」の道場。四季に法華経を講じたので四季講堂ともいわれる。本尊は元三大師である。▽如法塔。慈覚大師の写経を納める。

【西塔五か所】▽菅行堂と法華堂二堂を廊下で結んであり、弁慶の役目を果たしている。▽大黒の一体をあらわす。「朝顔目」の道場。四季に法華経を講じたので四季講堂ともいわれる。本尊は元三大師である。▽如法塔。慈覚大師の写経を納める。

【西塔五か所】▽菅行堂と法華堂二堂を廊下で結んであり、弁慶の役目を果たしている。▽大黒の一体をあらわす。「朝顔目」の道場。四季に法華経を講じたので四季講堂ともいわれる。本尊は元三大師である。▽如法塔。慈覚大師の写経を納める。

【西塔五か所】▽菅行堂と法華堂二堂を廊下で結んであり、弁慶の役目を果たしている。▽大黒の一体をあらわす。「朝顔目」の道場。四季に法華経を講じたので四季講堂ともいわれる。本尊は元三大師である。▽如法塔。慈覚大師の写経を納める。

【西塔五か所】▽菅行堂と法華堂二堂を廊下で結んであり、弁慶の役目を果たしている。▽大黒の一体をあらわす。「朝顔目」の道場。四季に法華経を講じたので四季講堂ともいわれる。本尊は元三大師である。▽如法塔。慈覚大師の写経を納める。



↑昨年度写真コンクール作品。九州一周コース「笑ひ仏」遠藤須磨江さん(東京・立川市立第三小学校)

【白杵の石仏】白杵郡栗田区などにあり、大分県は同時代にもまれな石仏の宝庫といわれている。それが大分県の手法を用いた

【延暦寺】延暦寺とは比叡山内三塔十六谷に点在する講堂の総称である。滋賀・古市の里に生れた隆澄(伝教大師)が奈良に出て当時の腐敗した仏教界に失望、二十歳で一家をたてようとした

【東塔七か所】▽大講堂。第一世聖徳太子の建立。僧侶が学問の論議をする道場である。堂内には各宗派開山の木像を安置している。▽根本中堂。比叡山の中心で、天台宗発祥の霊域。伝教大師自刻の薬師如来が本尊として安置してある。消えぬ灯明で知られる。▽星降稲荷。延暦のころ鎮座され、公卿の信心があつた。弥陀堂。昭和十二年(一九三七)△文殊殿。重文。慈覚大師が中国滅罪回向のために建立。

【西塔五か所】▽菅行堂と法華堂二堂を廊下で結んであり、弁慶の役目を果たしている。▽大黒の一体をあらわす。「朝顔目」の道場。四季に法華経を講じたので四季講堂ともいわれる。本尊は元三大師である。▽如法塔。慈覚大師の写経を納める。

【西塔五か所】▽菅行堂と法華堂二堂を廊下で結んであり、弁慶の役目を果たしている。▽大黒の一体をあらわす。「朝顔目」の道場。四季に法華経を講じたので四季講堂ともいわれる。本尊は元三大師である。▽如法塔。慈覚大師の写経を納める。

【西塔五か所】▽菅行堂と法華堂二堂を廊下で結んであり、弁慶の役目を果たしている。▽大黒の一体をあらわす。「朝顔目」の道場。四季に法華経を講じたので四季講堂ともいわれる。本尊は元三大師である。▽如法塔。慈覚大師の写経を納める。

【西塔五か所】▽菅行堂と法華堂二堂を廊下で結んであり、弁慶の役目を果たしている。▽大黒の一体をあらわす。「朝顔目」の道場。四季に法華経を講じたので四季講堂ともいわれる。本尊は元三大師である。▽如法塔。慈覚大師の写経を納める。

【西塔五か所】▽菅行堂と法華堂二堂を廊下で結んであり、弁慶の役目を果たしている。▽大黒の一体をあらわす。「朝顔目」の道場。四季に法華経を講じたので四季講堂ともいわれる。本尊は元三大師である。▽如法塔。慈覚大師の写経を納める。

旅のしおり

全国各地 小中高校 全90種

- 御校のコースにマッチした「しおり」が用意してあります。見本無料呈。
- 北海道から九州まで、小学校から高校まで、あらゆる種別を用意。
- 見学地図の裏に御校の「旅行要項」をお刷りしています。資料呈。
- 修学旅行の資料ならなんでもおそろえます。ご照会ください。

修学旅行図書・資料出版 〒601 京都市南区西九条鳥居口町5 (京都駅新幹線口の南西)

株式会社 教材研究所 電話・代表075-681-1591, 2, 3, 4 振替・京都2539

女神湖ホテル

テラスを降りると、そこはもう湖

すぐ近くの赤沼平という湿原の一部を堰き止めて、女神湖と呼ばれる人造湖ができてから風景は一変した。カラマツの林の中に沈められたこの湖は、蓼科山の北西の裾野に広がる広大な原生林の中の美しいアクセントとなった。

湖畔のカラマツの背丈はあまり高くないので、湖全体の感じは明るい。湖水南面の牧場周辺の喧嘩に比べて湖は北岸に二、三のホテルがあるだけで、その名のとおり優雅な静けさをとどめている。

森村誠一「真昼の誘拐」 光文社発行より。

〒384-23 長野県北佐久郡立科町芦田 電話 02675-5-6006

案内所 東京：千代田区内神田3-14-8ニシザワビル 電話 03-252-7033 大阪：北区小松原町2-4フコク生命 電話 06-312-8988

学ぶ、残す 自己を見い出す 修学旅行にしたい。

ツリストが お世話します。

ツリストは学校の主体性を尊重し、その特性に沿った個性ゆたかな旅づくりと積極的に取り組んでいます。地元警察や病院などとの協力体制を密にし、万が一の事故にも万全の構え。また、事前指導用の修学旅行映画を制作し、指導の推進をバックアップ。多彩なご要望に綿密なプランで、一歩お応えしています。

近畿日本ツリスト 運輸大臣登録一般旅行業第20号

思い出の修学旅行 印象的な、瀬戸内海の船旅

● 阪神/別府航路 (毎日3便)

● 阪神/小豆島・高松便 (毎日1便)

● 東神戸/日向(宮崎)フェリー (隔日1便)

● 貸切専用船「こはく丸」もご利用下さい

お問合せは=大阪市港区弁天6-7-15 ☎(06)574-9161 東京都中央区八重洲1-9-9 ☎(03)274-4271 ほか、各地支店駐在員・旅行代理店へ

関西汽船